

写真 ニュース



発行:埼玉県生活協同組合連合会
2016 Summer
No.59



Top News 6/27 Mon.

埼玉県消費者団体交流会委託事業 第1回県内消費者団体交流会 地域で消費者被害を防止するための見守りについて学習

消費者団体等の19団体50人が参加(埼玉県県民健康センター)。学習会では、講師に柿野茂美さん(公益財団法人消費者教育支援センター総括主任研究員)を迎え「ひろげよう見守りの『わ』」と題して講演。はじめに、「だまされやすさの心理チェック」を行い、「トラブルに対し危機意識がない、だまされているのに気が付かない、だまされた時に一人で抱え込んでしまう」など自分のタイプについて認識できました。次に、地域で消費者被害を防止するための見守りについて、具体的な事例をもとにしたグループワークを交えて学びました。午後は、4グループに分かれ講演の感想、日頃の活動や悩みなど交流、その後グループ別に発表を行いました。



Top News 6/29 Wed. 埼玉県生協連第45回通常総会 定款の一部変更や役員補充の選任など全ての議案が承認されました

あけぼのビル501会議室(さいたま市)にて開催し、代議員定数42人(実出席33、書面出席9)が出席。来賓として埼玉県県民生活部消費生活課課長 山本好志様、JA埼玉県中央会常務理事 永島朗様、埼玉県地域婦人会連合会会長 柿沼トミ子様よりご挨拶をいただきました。次に、岩岡会長理事の議案の一括提案、4人の代議員からの発言、議案討議のまとめを行い、全ての議案が承認されました。



山本好志様 永島朗様 柿沼トミ子様

埼玉県消費生活協同組合役職員等研修委託事業 県内生協組合員学習会 地域の問題解決に役立つ「地域円卓会議」



7/7 Thu.

さいたま市民会館うらわにて、講師に横田能洋氏(認定NPO法人茨城NPOセンター・コモンズ代表理事)を迎え、「安全・安心な消費者市民社会にむけて～地域のいろんな人たちとつながろう～」をテーマに学習会を開催し、72人が参加しました。「地域円卓会議」の事例をもとにお話をいただき、様々な立場の人たちが当事者となって問題解決について話し合うことの大切さ、生まれた変化などについて話されました。

第52回埼玉県消費者大会第1回プレ学習会 電力小売自由化について消費者として注意すべきことを学習



5/24 Tue.

埼玉県県民健康センターにて、講師に花等薫氏(経済産業省電気・ガス取引監視等委員会)を迎え、「知っておきたい電力小売自由化のこと」をテーマに開催し、96人が参加しました。電力小売自由化の背景・経緯・概要、変わったこと、電気の販売契約を結ぶ際に消費者が注意すべきことなどについてお話されました。

埼玉県生協連主催・平和市民団体協力の平和学習会 これまでの被爆者運動とこれからの核廃絶への道筋を学習



7/7 Thu.

さいたま市民会館うらわにて、講師に田中熙巳氏(日本原水爆被害者団体協議会事務局長)を迎え、「被爆者運動60年と核をめぐる世界情勢について～核兵器も戦争もない平和な世界を願って～」をテーマに開催し、73人が参加しました。ご自分の被爆体験と原爆被害の実相普及が大切と話されました。続いて平和・市民5団体のリレートーク、被爆体験聞き書き行動実行委員会より被爆の証言の朗読がされました。

適格消費者団体・NPO法人埼玉消費者被害をなくす会 第13回通常総会 特定適格消費者団体をめざし2016年度事業計画を確認



6/24 Fri.

さいたま市浦和コミュニティセンターにて開催し、58人が出席しました。主催者を代表し池本誠司理事長、来賓の埼玉県県民生活部消費生活課課長 山本好志様よりあいさつをいただきました。続いて岩岡宏保専務理事から議案を提案し、質疑応答後、賛成多数で承認されました。次に、2016年度体制や事業計画等が報告されました。

広がる 県内生協の 多彩な活動

コープみらい



健康チェックやさまざまな体験コーナーで
富士見市の星野信吾市長に、
ごあいさついただきました

「コープみらいプラザまつりin富士見」 を開催しました

6月26日(日)に、コーププラザ富士見(富士見市)で西部ブロック委員会主催「コープみらいプラザまつりin富士見」を、「みんなでいっしょに食べよう!学ぼう!体験しよう!」をテーマに開催し約350人の皆さんにお楽しみいただきました。地域の福祉作業所、東日本大震災復興支援ボランティアグループによる花やパン、「エコたわし」などの販売、コープみらい財団社会貢献活動助成団体による健康チェック、コープみらいカルチャーによる発表・展示・体験、コープみらいの事業や活動などをお知らせしました。新たに「フードドライブ」にも取り組みました。

医療生協さいたま



アニメーション映画監督・高畑勲さんの 講演会に250名以上が参加

6月18日(土)、本部・ふれあい会館において、「若い君たちへ 伝えたい平和への想い repair peace - 繕え、平和を」をテーマに、『火垂るの墓』『かぐや姫の物語』で知られるアニメーション映画監督・高畑勲さんの講演会が開かれました。高畑さんは、「若い人はもっと勉強してほしい」「大切なのは若い人の一票」「兵士となった人々、戦場になった国の人々がどうなったかを知ってほしい。知ることによって変わる」など、熱いメッセージを発しました。

さいたま住宅生協



新築現場見学会を開催

6月25日(土)、5月に完成した嵐山町の新築現場の見学会を開催しました。長寿命、自然素材を使用し、構造材は埼玉県産材を使った住宅生協「明日家」仕様の家です。また補助金も受けて、住宅性能表示制度等級2の耐震性能を確保しています。建築主も、「設計に時間をかけ、何よりも自分たちが気に入った家に仕上がって大変満足をしています」と話していました。参加した組合員から「素敵な家ですね」「細かいところまで工夫されていますね」等の感想が寄せられました。

パルシステム埼玉



パルシステム埼玉 第2回ドライバーズコンテストを実施

6月4日(土)、岡岡センターで、職員を対象に「第2回ドライバーズコンテスト」を開催し22名が参加しました。パルシステム埼玉のドライバーズコンテストは、配送中の事故違反の撲滅に向けた意識と運転技術の強化、「配達担当4つのこころえ」を基準とした業務品質の向上を目的に昨年より実施しています。参加者は筆記試験に続き、配送トラックでの後退、スラロームなどの運転実技、業務品質の3つの実技分野で競い合い、成績優秀者3名が表彰されました。パルシステム埼玉は、今後も職場全体で安全運転の実践と、業務品質の向上に取り組んでまいります。

生活クラブ生協



「遊YOU米」の産地 遊佐研修ツアーを開催

6月24(金)～25日(土)、遊佐研修ツアー(山形県)を開催しました。生活クラブ埼玉では毎年、生産現場を知り、生産者との交流を深めることを目的に、生活クラブの米「遊YOU米」の産地である遊佐町を訪問しています。今年は各ブロックから16名の組合員が参加し、無農薬米の圃場の草取り、カントリーエレベーターや農産物のハウスの見学を行いました。また、7月8日～10日に埼玉の各ブロックで開催される、遊佐消費地交流会の打合せを組合員と生産者で行い、米の利用促進活動についての意見を交わしました。

子どものその保育生協



「そのはわがふるさと」 …子どものそのの夏まつり

7月16日(土)、午後4時30分から、子どものその保育生協と子どものその認定こども園の共催による『夏まつり』が行われました。今年は保育生協の理事会が単独で『焼き鳥屋』を担当。朝の下焼に始まり夕方の本番では炭火の煙と油でむせながら、お父さんと卒園生たちが頑張りました。4,500本を完売し、まつりの成功に大きく貢献しました。みんなで力を合わせる楽しさと、子どもたちのために頑張る大人のパワー、そしてそんな子どものそのを懐かしんで訪ねてくれる卒園生や元組合員との再会に心温まる夏まつりとなりました。

十文字学園生協



食生活相談会を開催

6月16日(木)、『食生活相談会』を実施しました。生協学生委員会が中心となり、アルコールパッチテスト、血圧測定、体脂肪測定、肌水分測定その他、管理栄養士による食生活・健康相談を行い、昼休みの時間で70名の学生が参加しました。参加者の8割を1年生が占め、大学生になり生活が変わって心配な事や食事で気を付けることなどを相談し、「専門家のアドバイスが聞けてよかった」という感想が聞かれました。一番人気は、自分がお酒を飲める体質かどうか測定できるアルコールパッチテストでした。